

中学校 第1学年 音楽科 学習指導案

日 時 平成26年 月 日 ( ) 校時  
 ○○:○○～○○:○○  
 対 象 第1学年○組 ○名  
 学 校 名 ○○○○ 学校  
 授 業 者 職・氏名  
 会 場 ○階○○教室

1 題材名 「弦楽合奏の豊かな表現を味わおう」

2 題材の目標

- (1) 楽器の音色、旋律、強弱などの音楽の諸要素とその働きから生み出される曲想との関わりを感じ取って聴く。
- (2) 音楽を形づくっている要素の働きから感じ取った曲想や自分にとってのよさなどを話し合ったり言葉で説明したりするなどして、弦楽合奏の豊かな表現のよさや美しさを味わう。

【B鑑賞：(1)】

ア 音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを感じ取って聴き、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと。

〔共通事項〕

ア 音色、旋律、強弱

3 題材の評価規準

ア 音楽への関心・意欲・態度	エ 鑑賞の能力
①楽器の音色や、旋律、強弱などの働きから生み出される曲想を意欲的に感じ取ろうとしている。	①楽曲に付けられた標題を基に、楽器の音色、旋律、強弱などの音楽の諸要素と音楽を形づくっている要素、その働きから生み出される曲想との関わりを感じ取って聴いている。 ②話し合ったり言葉で説明したりするなどして、弦楽合奏の豊かな表現のよさや美しさを味わって聴いている。

## 4 指導観

### (1) 題材観

学習指導要領では第1学年の鑑賞の指導事項として「B 鑑賞(1)ア 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って聴き、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと。」と示されている。本題材ではヴィヴァルディ作曲の「和声と創意の試み」第1集「四季」を取り上げ、楽器の音色、旋律、強弱などと、その働きから生み出される曲想との関わりを感じ取って聴くとともに、音楽を聴取して感じ取ったことや考えたことなどを、言葉を用いて表す力を育成することをねらいとした。

#### 【B鑑賞：(1)】

ア 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って聴き、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと。

#### [共通事項]

ア 音色、旋律、強弱

### (2) 生徒観

略

### (3) 教材観

楽曲に付けられた標題が、その働きによって効果的に表現されている作品。この作品を音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを感じ取って聴くために、標題音楽を教材として扱うことは大変適していると考えられる。

・鑑賞教材 「和声と創意の試み」第1集「四季」(ヴィヴァルディ作曲)

## 5 題材の指導計画と評価計画（全2時間扱い）

時	◆ねらい                      ○学習内容                      ・学習活動	評価規準 (評価方法)
◆楽器の音色、旋律、強弱などと、その働きを感じ取って、標題との関連を考えたり自分のイメージを関連付けたりして聴く。		
1 (本時)	<p>○楽曲の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲名を確認する。</li> <li>・作曲者を確認する。</li> </ul> <p>○楽曲に付けられた標題を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標題から音楽に対する自分なりのイメージをもつ。</li> </ul> <p>○楽曲の特徴的な要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感じ受する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鳥たちが楽しい歌であいさつをする」の場面を聴取し、楽器の音色、旋律がもつ雰囲気を感じ受する。</li> </ul> <p>○音楽を形づくっている要素と曲想との関わりを考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる」の場面を聴取し、どの標題がふさわしいかを考え、その理由と関わらせて学習カードに記入する。</li> </ul>	<p>アー① (観察、学習カード)</p> <p>エー① (学習カード)</p>
◆音楽を特徴付ける様々な要素と曲想との関わりから、楽曲の醸し出す雰囲気を感じ取り、弦楽合奏の豊かな表現のよさや美しさを味わう。		
2	<p>○ 楽曲の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作曲の経緯を確認する。</li> <li>・弦楽器及び鍵盤楽器を確認する。</li> </ul> <p>○弦楽合奏の豊かな表現のよさや美しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽曲全体を鑑賞する。</li> <li>・話し合ったり言葉で説明したりするなどして、音楽を形づくっている要素などを理由として挙げながら、音楽のよさや美しさなどについて述べる。</li> <li>・自ら感じたことや自分なりに解釈したことを、学習カードにまとめる。</li> </ul>	<p>エー② (発言、学習カード)</p>

## 6 本時 (第1時/全2時間中)

### (1) 本時のねらい

楽器の音色、旋律、強弱などとその働きを感じ取って、標題との関連を考えたり自分のイメージを関連付けたりして聴く。

### (2) 本時の展開

時間	○学習内容 ・学習活動	指導上の留意点	具体の評価規準 (評価方法)
導入 5分	<p>○楽曲の確認をする。 ・曲名、作曲者を確認する。</p> <p>○本時のねらいを確認する。</p> <p>音楽にピッタリのソネット (標題) を選んでみよう！</p>	<p>(春 ～第一楽章～ ソネット)</p> <p><b>A</b> 春が陽気にやってきた。</p> <p><b>B</b> 鳥たちが楽しい歌であいさつをする。</p> <p><b>C</b> 春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉も優しくささやき流れ出す。</p> <p><b>D</b> 黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる。</p> <p><b>E</b> その後、静まると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる。</p>	
展開 35分	<p>○楽曲に付けられた標題を確認する。 ・それぞれの標題を読み、自分なりのイメージをもつ。</p> <p>○楽曲の特徴的な要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感じ取る。 ・「鳥たちが楽しい歌であいさつをする」の場面を聴取し、楽器の音色や旋律の働きが生み出す雰囲気を感じ取る。</p> <p>○音楽を形づくっている要素と曲想との関わりを考察する。 ・「黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる」の場面を聴取する。 ・音楽にふさわしい標題を選ぶ。 ・どのようにして標題を音楽で表そうとしているか、音楽の諸要素と関わらせて学習カードに記入する。 ・互いに話し合い、発表する。</p>	<p>・ソネットを当てるクイズの形式をとり、授業に取り組みやすい雰囲気をつくる。</p> <p>・作曲者の意図や仕掛けを探らせる。</p> <p>・手掛かりとして「楽器の音色」・「旋律」・「強弱」の音楽の諸要素を黒板に示す。</p>	<p>アー① (観察、学習カード)</p> <p>エー① (学習カード)</p>

まとめ 10分	<p>○本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その働きから生み出される曲想との関わりを感じ取りながら、最後に楽曲全体を鑑賞する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の予告をする。</li> </ul>	
------------	---	--	--

(3) 本時の授業実践の視点

- ・音楽を形づくっている要素と曲想との関わりを感じ取って聴く力を深めるねらいに対して、本時の流れは適切であったか。
- ・受動的な鑑賞態度ではなく、生徒の主体的な活動を引き出すことができたか。
- ・学習カードは、ねらいを明確にした授業を展開するための適切な内容になっていたか。

7 指導に当たって

「ねらいを明確にした授業」

○学習カードの工夫

- ・ねらいを明確にして、親しみやすく分かりやすい学習カードを作成する。

○言語活動の充実

- ・音楽を聴いて感じ取ったことや考えたことなどを、言葉を用いて表す力を育成するために、生徒同士の話し合いや言葉で説明する場面をつくる。

○一人一人の感じ方を引き出す工夫

- ・生徒一人一人の感じ方に耳を傾け、生徒に対する肯定的な教師の姿勢を見せる。

○鑑賞の時間の教室環境の設定

- ・オーディオ機器の音量に配慮する。
- ・音楽を聴く時のマナーや約束を守らせる。

1 年 組 番 氏名

---

1 この曲を知っていますか？

今日聴く曲は・・・

曲名： 「春」第1楽章 作曲者： ヴィヴァルディ

この曲は、「四季」（春、夏、秋、冬）の中の「春」の第1楽章である。次の[A]~[E]のソネットという短い形の詩が付けられ、自然の様子やそこで起こったことなどが、音楽によって表現されている。

- A 春が陽気にやってきた。
- B 鳥たちが楽しい歌であいさつをする。
- C 春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉も優しくささやき流れだす。
- D 黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる。
- E その後、静まると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる。

今日のねらいは・・・

音楽にピッタリのソネット（短い形の詩）を選んでみよう！

2 次に聴く部分のソネットを当ててみよう！

([A]~[E]のどれか一つを選んで、その記号を○で囲もう)

- A 春が陽気にやってきた。
- B 鳥たちが楽しい歌であいさつをする。
- C 春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉も優しくささやき流れだす。
- D 黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる。
- E その後、静まると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる。

⇒ どうしてその記号を選んだのか、その理由をお互いに伝え合ってみよう！

3 もう一つ聴く部分にふさわしいソネットはどれかな？

(A~Eのどれか一つを選んで、その記号を○で囲もう)

- A 春が陽気にやってきた。
- B 鳥たちが楽しい歌であいさつをする。
- C 春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉も優しくささやき流れます。
- D 黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる。
- E その後、静まると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる。



作曲者は、どのような意図や仕掛けで「あなたが選んだソネット」を音楽で表そうとしていると思いますか？音楽の諸要素（楽器の音色・旋律・強弱など）と関わらせて、下の表に記入してみよう。（例を参考にしね）

音楽の諸要素	意図や仕掛け・表そうとしているもの
(例) 旋律 ※楽器の音色・旋律・強弱など、音楽の諸要素を記入する。	(例) 弾むような歯切れのよい旋律で、春のウキウキとした様子を表そうとしているように感じた。 ※どのようにして何を表そうとしているのかを記入する。

・今日の授業を振り返って自分にあてはまるものを下から選び、その記号を○で囲もう。

- A … 自ら進んで意欲的に音楽を鑑賞し、クラスでの積極的な話し合いもすることができた。
- B … 落ち着いて音楽を鑑賞したが、クラスでの積極的な話し合いはできなかった。
- C … あまり意欲的に音楽を鑑賞することも話し合いをすることもできなかった。